

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	本別町国民健康保険病院運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		本別町						
交付金事業実施場所		中川郡本別町西美里別						
交付金事業の概要		地域の基幹病院として一次医療を提供する本別町国民健康保険病院の安定的な運営を確保するものです。 充当先：本別町国民健康保険病院運営費のうち、医師を除く医療職員17名の人件費 充当期間：平成30年9月1日から平成30年10月31日まで						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>○交付金事業に関する主要政策・施策 第6次本別町総合計画（平成28年～32年）後期基本計画 第3章 とともに支え合い、安心、安全に暮らせるまちづくり 第2節 心身ともに健やかな地域づくり 第2項 医療体制の充実</p> <p>○目標：診療科目数 10科目（平成32年度） ※（現年診療科目数） ÷ （目標診療科目数） × 100</p> <p>○当病院は、地域に開かれた信頼される町民のかかりつけ病院として、安定した運営の下、充実した医療サービスを提供し、疾病の早期発見から早期治療、又はより高度な二次医療機関への引継により、地域住民の福祉の向上を推進します。</p>						
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度		平成30年度		
事業期間の設定理由		-						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度		
		診療科目数（科目）	診療科目数（科目）	成果実績	人	10		
				目標値	人	10		
				達成度		100.0%		
		評価年度の設定理由						
		事業後速やかに評価を行うため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、本別町国民健康保険病院の医療職員（医師を除く17名、2ヶ月分）の人件費に充当することができました。地域住民がいつでもサービスを利用することができる体制を維持することにより、地域の中核を担う医療機関としての責務を果たすことができました。なお、本事業の趣旨及び効果については、事業終了後町広報にて周知しており、地域の理解促進を図っているところです。</p> <p>また、当病院では、安定した経営の下へき地医療、不採算医療を提供する重要な役割を継続的に担う体制を確立できるよう、平成28年度に本別町国民健康保険病院新改革プランを策定しましたが、その目的達成のためにも本交付金は不可欠なものとなっています。今後も同プランに基づく点検・評価を行いながら、本交付金の効果的な活用により、人員確保をはじめ当病院の安定的運営を図り、引き続き地域住民の福祉向上を図ります。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		対象医療職員の雇用人数		活動実績	人	66	34	34
				活動見込	人	66	34	34
				達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費		22,480,094	11,424,588	11,039,600				
交付金充当額		10,246,000	10,340,000	10,280,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		10,246,000	10,340,000	10,280,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
医療職員人件費		雇用		医療職員17名		11,039,600		
交付金事業の担当課室		総務課 財務担当						
交付金事業の評価課室		総務課 財務担当						